



- 町長賞受賞者**
- A部門 (小学校1・2年生) 千代田彩杜さん
 - B部門 (小学校3・4年生) 南 樹里さん
 - C部門 (小学校5・6年生) 高井あすかさん
 - D部門 (中学生) 中村 音葉さん
 - E部門 (高校生) 石川 真帆さん



第23回 美里町遺跡の森ピアノコンクール



11月23日・24日・25日の3日間、遺跡の森館で「第23回美里町遺跡の森ピアノコンクール」が開催されました。音楽文化の向上に寄与する目的として開催されているこのコンクールは、美里町をはじめ、県内外からたくさんのかたが参加しています。23回目となる今回、22名の出場者が日ごろの練習の成果を披露しました。演奏中は会場全体が静まり返り、レベルの高い美しい音色が響きわたっていました。出場者からは、「初めてのコンクールで上手く弾けてよかったです」とのご意見をいただきました。また、来場者からは「レベルが高いコンクールでした。良い経験をさせていただきありがとうございます」との感想をいただきました。

町村監査功労者表彰を受賞 代表監査委員 裕 和廣さん



11月1日に、平成30年度町村監査功労者表彰式が東京都港区で行われ、代表監査委員の裕和廣さんが町村監査功労者表彰を受賞されました。

裕さんは、平成23年3月から町の代表監査委員として、監査事務に尽力されるとともに、町の振興発展に貢献された実績が認められ、今回の受賞となりました。

今後、益々のご活躍を期待しております。

美里町民生委員・児童委員のみなさんが シクラメンをお届けしました



美里町民生委員・児童委員のみなさんは見守り活動の一環として、ひとり暮らし高齢者などのお宅を訪問し、相談や助言・支援を行っています。



今年は、見守り活動も兼ねて対象のお宅にシクラメンの鉢花を一軒一軒お届けしました。

美里町民生委員・児童委員協議会は、今後も地域住民の身近な相談相手として様々な活動を行ってまいります。

平成30年度「人権を考える町民の集い」を開催しました

11月17日、遺跡の森館ホールで、平成30年度人権を考える町民の集いが開催されました。

当日は、町内小中学校児童・生徒の人権標語・作文の発表、表彰に続き、漢字の「命」を体で表現することで有名なゴルゴ松本さんの「命の授業」の講演会が行われました。



◎人権標語

- 最優秀賞 「じぶんから えがお・やさしさ おもいやり」
東児玉小学校1年 松島 蒼空さん
- 優秀賞 「見てるなら 行動しよう 勇気を持って」
美里中学校2年 井上 紀南さん

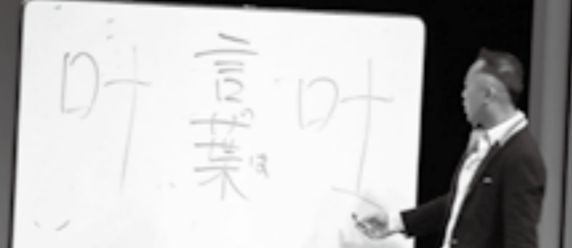


◎人権作文 優秀作品 「 」内は作文タイトル

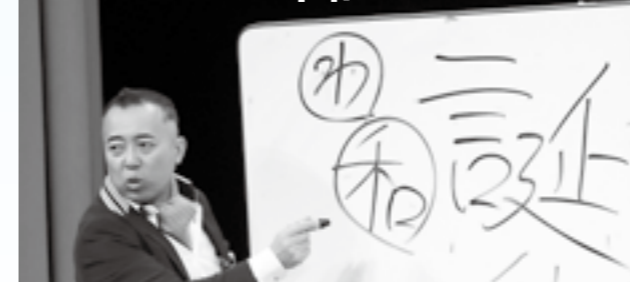
- 東児玉小学校3年 中野りか子さん 「たすけてくれてありがとう」
- 大沢小学校5年 中林 美友さん 「伝えたい事」
- 松久小学校6年 平田 魅さん 「『命』を大切に」
- 美里中学校1年 山田 みきさん 「体育大会で気づいた友達の優しさ」

命の授業

「口」という漢字に+を足すと「叶える」
「叶」に-が付くと「吐く」
『弱音を吐いてばかりいると夢は叶わない』



「平成生まれ」と「昭和生まれ」のみんな
が力を合わせて「平和」を!!



「ゴルゴ松本さんは、自身の経験や考えをもとに、自己流に漢字の意味を解き明かし、「命」の大切さや「当たり前」がどれだけの大事かを、お笑いで磨いた話術で多くのかたに伝える活動をしています。

